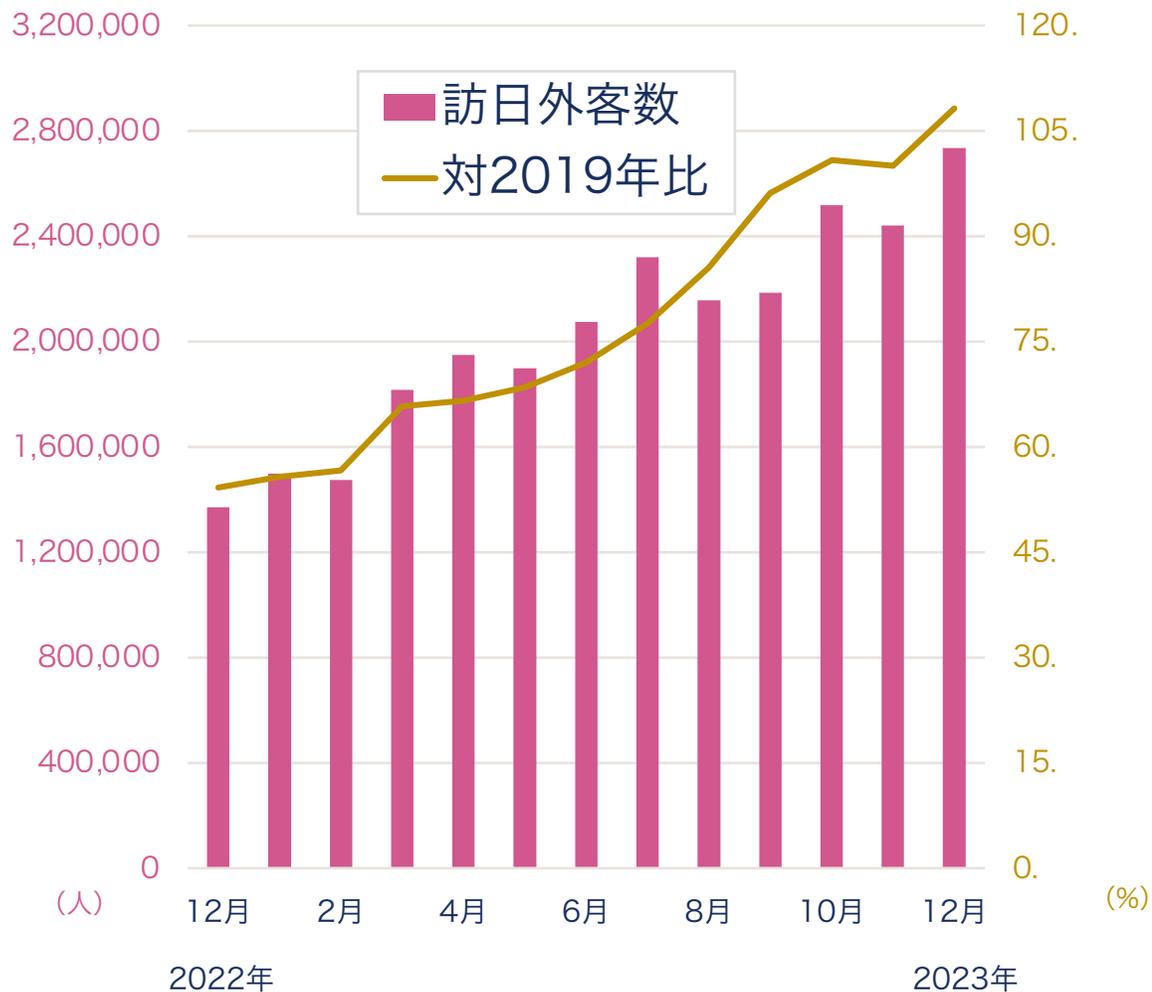


# 2024年2月 インバウンドマーケット資料





## 12月の訪日外客数 273万人 コロナ禍以降で最多を更新

2023年12月の訪日外客数は、対2019年108.2%の273万4,000人。コロナ禍以降で単月過去最多となるとともに、12月としての過去最高を記録しました。

また、2023年年間推計値は2,506万6,100人となり、2019年比78.6%まで回復が進みました。

## 過半数の市場で 12月として 過去最高の訪日外客数を記録

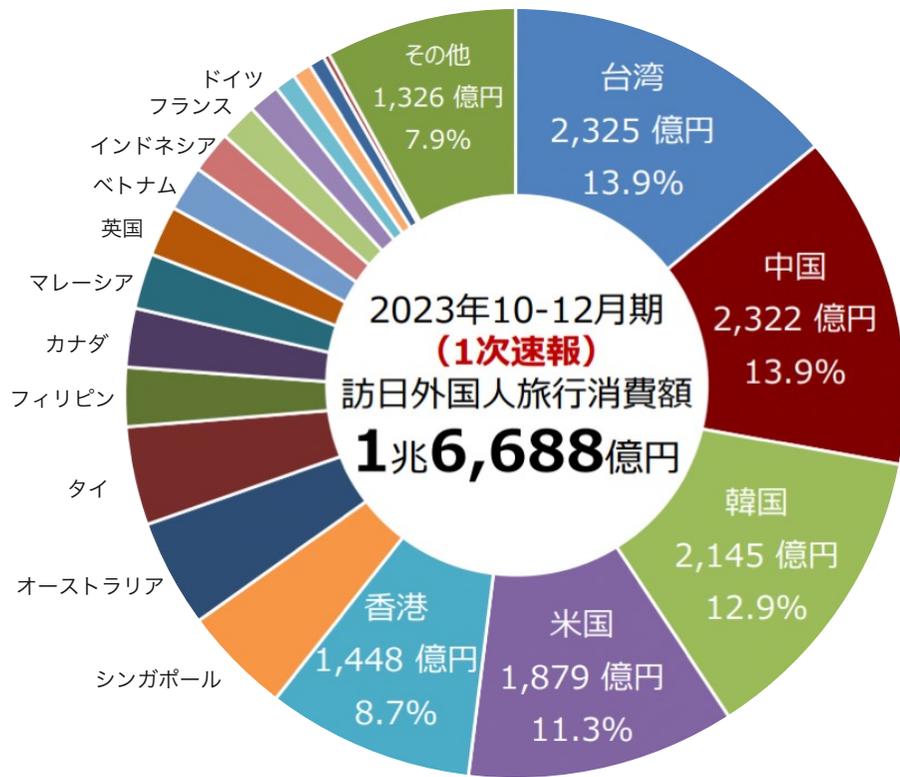
特に韓国や台湾、米国などで訪日外客数が増加したことが押し上げ要因となり、**中国**においても**2019年比44%**まで回復が進みました。また、**香港、シンガポール、インドネシア、豪州**では**単月過去最高**を更新しています。

	2023年12月 主要国 訪日数 (人)	12月 対2019年比 (%)	11月 対2019年比 (%)
総数	2,734,000	108.2	100.0
韓国	782,700	315.7 <small>不買運動発生前の2018年と 比べると110.5%</small>	317.0 <small>不買運動発生前の2018年と 比べると110.5%</small>
中国	312,400	44.0	34.4
台湾	399,500	114.7	102.9
香港	251,100	100.6	100.3
ベトナム	37,000	120.9	111.7
インド	13,500	115.0	111.0
米国	183,200	126.8	124.0
英国	23,900	86.1	78.2 <small>2019年はラグビーW杯のため 11月最高値</small>
豪州	89,500	123.2	123.3
メキシコ	9,100	140.0	152.4

## 2019年対比137%の消費額に 一人あたり旅行支出も3割増

2023年10～12月期の訪日外国人消費額（1次速報）は、2019年同期比37.6%増の1兆6,688億円となり、コロナ禍前を大きく上回りました。

国籍・地域別では、1位が台湾の2,325億円、次いで中国が2,322億円（それぞれ構成比13.9%）となりました。また、訪日外国人1人あたりの旅行支出は21万8,000円と推計されています。



### 観光・レジャー目的の訪日外国人の支出を費目別にみると…

- 飲食費** スペインや英国が高い傾向にあります。
- 娯楽等サービス費** アジアよりも欧米豪が相対的に高く、中でもオーストラリアが約2万円と最も高くなっています。
- 買物代** 中国が最も高く、全体平均の倍以上の金額となっています。

## JNTO調査 半数の市場で「今後行きたい旅行先」 トップは日本に

日本政府観光局（JNTO）が世界22市場を対象に実施した、国際的な往来の再開が本格化し始めた時点における**国外旅行の意向等に関するアンケート調査**の結果を発表。

「今後行きたい旅行先」として、東アジア・東南アジア地域では**10市場中9市場で日本が選択率で首位**、欧米豪・インド・中東地域でも大半の市場において日本の選択率が上位5位以内でした。

「日本」の選択率は、台湾、香港、タイで約6割、東南アジア地域のその他の市場では約3～5割となっています。

今後行きたい旅行先（想起集合） - 東アジア・東南アジア地域

	韓国	中国	台湾	香港	タイ	シンガポール	マレーシア	インドネシア	フィリピン	ベトナム
1位	米国 29.1%	日本 25.8%	日本 61.1%	日本 61.1%	日本 60.4%	日本 44.0%	日本 32.2%	日本 47.5%	日本 45.9%	日本 41.9%
2位	日本 21.5%	米国 25.3%	韓国 24.3%	台湾 27.0%	韓国 29.3%	韓国 19.4%	韓国 19.9%	サウジアラビア 25.5%	韓国 30.7%	韓国 31.9%
3位	豪州 18.9%	豪州 19.0%	米国 22.3%	韓国 21.1%	米国 20.7%	台湾 18.6%	ニュージーランド 18.7%	韓国 24.6%	米国 26.3%	米国 27.1%
4位	カナダ 18.3%	韓国 15.0%	ニュージーランド 13.1%	豪州 19.3%	スイス 13.9%	豪州 18.3%	豪州 16.1%	米国 18.0%	カナダ 20.9%	豪州 17.1%
5位	スイス 17.3%	タイ 14.9%	豪州 12.3%	タイ 13.8%	ニュージーランド 12.1%	ニュージーランド 18.0%	スイス 14.1%	シンガポール 16.8%	ニュージーランド 16.1%	中国 15.5%

今後行きたい旅行先（想起集合） - 欧米豪・インド・中東地域

	インド	豪州	米国	カナダ	メキシコ	英国	フランス	ドイツ	イタリア	スペイン	北欧地域	中東地域
1位	米国 32.2%	日本 25.5%	イタリア 22.9%	豪州 23.7%	カナダ 35.9%	米国 36.3%	カナダ 31.8%	米国 36.1%	米国 37.8%	米国 40.3%	米国 36.8%	日本 26.5%
2位	シンガポール 22.7%	カナダ 22.7%	豪州 17.8%	日本 17.5%	日本 26.1%	豪州 28.5%	米国 28.7%	豪州 24.4%	日本 30.2%	日本 30.3%	豪州 27.7%	米国 20.5%
3位	豪州 18.7%	米国 19.5%	日本 16.5%	イタリア 16.1%	フランス 19.7%	カナダ 25.4%	豪州 27.2%	カナダ 21.2%	豪州* 30.2%	豪州 30.2%	ニュージーランド 25.3%	英国 13.0%
4位	アラブ首長国連邦 17.9%	イタリア 16.7%	英国 14.1%	英国 14.1%	スペイン 19.1%	ニュージーランド 24.5%	日本 24.0%	ニュージーランド 19.8%	カナダ 20.2%	カナダ 19.7%	日本 19.3%	モルディブ 11.9%
5位	スイス 17.0%	英国 13.7%	フランス 13.1%	ニュージーランド 13.1%	イタリア 18.1%	日本 22.2%	ニュージーランド 15.9%	日本 16.5%	モルディブ 14.7%	ニュージーランド 19.1%	カナダ 17.8%	スイス 11.4%

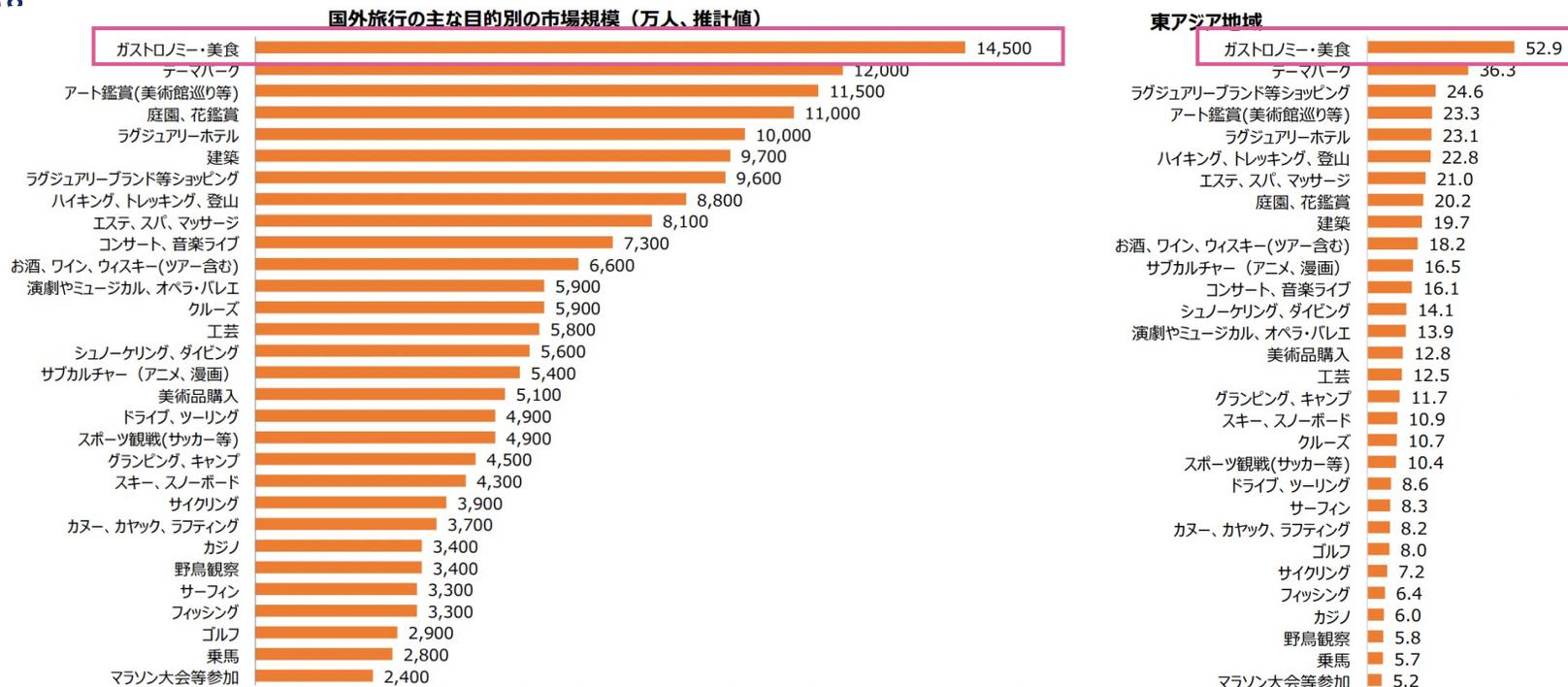
(日本)  
8位  
10.8%

\*同率2位

出典：2024年1月25日のJNTO報道発表資料より

## 国外旅行の主な目的となるもの 最多は「ガストロノミー・美食」

国外旅行における主要な目的で、最も多く挙げられたのは「ガストロノミー・美食」で、当該目的での国外旅行実施者の市場規模は推計1億4,500万人。東アジア地域においては半数以上がこの項目を選択しました。



出典：2024年1月25日のJNTO報道発表資料より

## 中国で春節の大移動始まる、旅客は過去最高の90億人に 今年の2倍

2024年の春節（旧正月）の大型休暇は、2月10日～2月17日の8連休です。

中国では1月26日、春節に合わせて大勢の人が旅行や帰省で移動する「春運」が始まりました。国営メディアによると、**中国国内での移動は40日間で過去最高の延べ90億人**と予想されています。これは厳格な新型コロナウイルス対策が撤廃された2023年の47億人のほぼ2倍となります。

海外旅行もピーク時には増加が見込まれ、航空当局は**日本、韓国、東南アジアを含むアジア向けの国際便を2500便以上増便**するとしています。

出典：2024年1月26日のロイターより



1月26日、中国で春節（旧正月）に合わせて大勢の人が旅行や帰省で移動する「春運」が始まった。写真は同日、北京で辰の帽子をかぶり、ライブ配信する男性（2024年 ロイター/Florence Lo）



**Japan ticket**